

I 児童生徒等の安全を取り巻く現状と課題

- 中長期的な視点で次代の安全文化を構築するという意義も担う。
- 学校管理下における事件・事故災害は依然として多い。

II 学校安全を推進するための方策

1. 安全に関する教育の充実方策

- (1)安全教育における主体的に行動する態度や共助・公助の視点
- (2)教育手法の改善
- (3)安全教育に係る時間の確保
- (4)避難訓練の在り方
- (5)児童生徒等の状況にあわせた安全教育
- (6)原子力災害への対応

2. 学校の施設及び設備の整備充実

- (1)学校施設の安全性の確保のための整備
- (2)学校における非常時の安全に関わる設備の整備充実

3. 学校における安全に関する組織的取組の推進

- (1)学校安全計画の策定と内容の充実
- (2)学校における人的体制の整備
- (3)学校における安全点検
- (4)学校安全に関する教職員の研修等の推進
 - ①教職員研修の推進
 - ②教職を志す学生への学校安全教育
- (5)危険等発生時対処要領の作成と事件・事故災害が生じた場合の対応

4. 家庭、地域社会との連携を図った学校安全の推進

- (1)地域社会との連携推進
- (2)家庭との連携強化

III 方策の効果的な推進に必要な事項

1. 国における推進体制の整備
2. 地方公共団体における推進体制の整備